



2027年度 早稲田大学大学院法学研究科 入学試験要項

2027年4月入学 修士課程
先端法学専攻 知的財産法LL. M.

早稲田大学

目 次

●修士課程 先端法学専攻 知的財産法LL. M.	
1. 受験要領	1
2. 入学手続	9
●外国学生（外国籍）の方へ（在留資格について）	10

この「入学試験要項」では、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等（Bluetooth、Wi-Fi、データ通信等、日時・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器）をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

○個人情報の取扱いについて

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、本入試においては、株式会社TAO（<https://admissions-office.info/>）が提供するオンライン出願システム「The Admissions Office」を使用します。本システムの利用にかかる個人情報の取扱いについては、以下の内容をご確認いただき、予めご了承の上、出願をしてください。「[The Admission Office 利用規約（早稲田大学）](#)」

1. 受験要領

(1) 出願資格

下記①～⑦のいずれかの条件を満たし、かつ、官公庁や企業等で、あるいは弁護士や弁理士等として実務経験を有する者、または前記の実務経験がなくても、知的財産法に強い関心を持っている者。

- ① 大学を卒業した者、または2027年3月までに卒業見込みの者。
- ② 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、または2027年3月までに授与される見込みのある者。
- ③ 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、または2027年3月までに修了見込みの者。
- ④ 外国の大学やその他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、または2027年3月までに授与される見込みのある者。
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑥ 2027年3月まで大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了もしくは2027年3月までに修了見込みの者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者(いわゆる「飛び入学」)。
- ⑦ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年4月までに22歳に達する者。

※最終学歴が中国の大学の専科(3年制)の場合には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。

※「外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者」とは、「日本国外の正規の学校教育における「16年目の課程」を修了した者」という意味です。16年間教育を受けたかではなく、「16年目の課程を修了しているかどうか」で判断します。

※初等～高等教育までの正規の課程の年数が16年未満の国の課程を修了した方は、事前に学歴の審査を行います。”学歴確認フォーム”を下記のサイトからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、本研究科までお問い合わせください。

・学歴確認フォーム ダウンロードサイト <https://www.waseda.jp/inst/admission/en/graduate/japanese/>

・問い合わせメールアドレス gradlaw@list.waseda.jp

※上記⑥⑦に該当する方は、事前に個別審査を受け、出願許可を得る必要があります。

詳しくは本研究科事務所へ<2026年7月24日(金)まで>にお問い合わせください。

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本研究科までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

本学(学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。)の教員は、本学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規程上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

(2) 募集人員

修士課程	先端法学専攻	知的財産法LL.M.	約10名
------	--------	------------	------

(3) 出願期間・出願方法

出願期間: 2026年8月17日(月)～2026年8月21日(金) 23:59 ※日本時間

出願方法: Web 出願システム“The Admissions Office (TAO)”より出願

※出願書類の提出はWeb出願システム“The Admissions Office (TAO)”より受け付けます。詳細はP.5～を参照ください。

※TAOの手続きは出願期間の1か月前(2026年7月17日(金))から開始可能となります。入学検定料支払いは次ページ記載の納入期間のみ可能です。

※出願期間内に必ず入学検定料の納入およびTAO上での出願の両方を完了してください。入学検定料の納入が確認できない場合や、TAOの出願が完了となっていない場合は受理できません。

(4)選考方法

選考方法	第1次選考 書類選考 第2次選考 口述試験（オンライン）
------	---------------------------------

- ① 1次選考(書類選考)の合格者に対して、2次選考(口述試験)を実施します。
- ② 2次選考(口述試験)の集合時間、アクセス方法は1次選考合格者に対し、登録されたEメールアドレス※へ通知します。
- ③ 2次選考(口述試験)日は**2026年10月24日(土)**または**25日(日)**のいずれか1日を本研究科が指定します。

※Eメールの受信設定により迷惑メールと認識される場合もあるため、第1次選考に合格したにも関わらずEメールが届かない場合は、本研究科にご連絡ください。ドメイン指定受信を設定している場合もあるため、「@waseda.jp」「@list.waseda.jp」「@kurenai.waseda.jp」からのメールを受信できるように設定してください。

(5)入学検定料

検定料は出願者の出願時点の居住地により納入必要金額が異なります。

出願時に日本国内に居住する場合(在留資格「短期滞在」の外国籍の者を除く)には、「**国内出願**」、出願時に日本国外に居住する場合には「**国外出願**」を選択してください。なお、居住地は志願票に記載の「現住所」により判断します。

	国内出願	国外出願
検定料	30,000円	15,000円
支払可能期間	2026年8月17日(月)～2026年8月21日(金)	
支払い方法	以下記載の A または B	以下記載の A

※必ず出願完了前に納入してください。出願後の手続きは一切認めません。

※国費外国人留学生として本研究科に入学する方は、検定料が後日返金される場合があります。

※OECD/DACが発行するODA受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」「Low Income Countries which are not LDCs」の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する方は、本人からの申請に応じて入学検定料を免除します。該当する方は出願前に本研究科事務所までご相談ください。(日本国内からの出願は対象外)

※「国外出願」を選択した場合、日本国外に居住していることを証明するIDや住民票を提出してもらうことがあります。

A. クレジットカード・中国オンライン決済(銀聯カード)による支払い

- ・クレジットカード・中国オンライン決済での支払いに際しては、パソコンもしくは携帯電話等により「インターネット上の支払いサイト」

(<https://e-shiharai.net/card/>)にアクセスをして所定申込手続きを完了させる必要があります。

※英語版のURLは上記とは異なりますのでご注意ください。(<https://e-shiharai.net/ecard/>)

- ・決済完了が表示されたWebページをPDF化し、Web出願システム(TAO)にアップロードしてください。

※支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です(納入最終日は、日本時間23:00までにカード決済を完了させてください)。

※支払いに使用するカードは志願者本人以外の名義でも構いません。ただし、家族・知人が代理で手続きをする場合でも、「基本情報」には必ず志願者本人の情報を記入するようにしてください。

- ・e-shiharai.netの「カテゴリ選択」では、以下のとおり選択してください。

第一選択	法学研究科
第二選択	2027年4月入学
第三選択	修士課程
第四選択	『一般入試(LL.M.知的財産法 国内出願) 30000円』または『一般入試(LL.M.知的財産法 国外出願) 15000円』

B. コンビニエンスストアでの支払い

- ・入学検定料は最寄りのコンビニエンスストアで支払ってください。

- ・コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前パソコンもしくは携帯電話等によりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/card/>)にアクセスをして所定の申込手続きを完了させる必要があります。

- ・決済完了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「収納証明書」部分をPDF化し、Web出願システム(TAO)にアップロードしてください。

- ・支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です(納入最終日は「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までとなります)。

※家族・知人が代理で手続きをする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

※コンビニエンスストアでの支払いが困難な方は、事前本研究科まで連絡してください。

- ・e-shiharai.netの「カテゴリ選択」では、以下のとおり選択してください。

第一選択	法学研究科
第二選択	「次の第3選択へ」

第三選択	「次の第4選択へ」
第四選択	修士課程 LL.M.(国内出願) 30000円

早稲田大学

クレジットカード・銀聯カードでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!これが簡単・便利なシンプルスタイル!

クレジットカード・銀聯カードを利用して検定料のお支払いが可能です。






Web申込みオンライン決済

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。



1. トップページ
2. 学校選択
3. 学校案内
4. カテゴリ選択
5. 基本情報入力

お支払い先を選択してください。

申し込みをする学校の学校名をクリックしてください。

注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。

第1～第4選択を選択して「次へ」をクリック

申込者本人の基本情報を入力してください。
支払い方法を選択し、「次へ」をクリック

クレジットカードの場合

支払いに利用するカード番号(16桁)を入力してください。
※American Expressの場合は15桁
※お支払いされるカードの名義人は申込者本人でなくても構いません。

↓

全入力内容が表示されますので、
よろしければ「上記の内容で確定する」をクリック

↓

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する
携帯電話をご利用の場合は、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。

銀聯カードの場合

画面の指示に従って、支払いを完了してください。

↓

「申込内容照会」にアクセスし「照会結果」を印刷する



出願時には、「申込内容照会結果」の画面（PDF）を
出願システム（TAO）にアップロードしてください。

【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願・申請書類に記載されている支払い期間内であれば、いつでもお支払い可能です。
支払い期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は日本時間の23:00までにカード決済を完了させてください。
- 銀聯カードで決済する場合は、パソコンからお申し込みください。
- カードの名義人は、申込者本人でなくても構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- 申込内容照会は、e-shiharaiサイトの「申込照会」にて、お申し込み時に通知された【受付番号】【生年月日】を入力すると表示されます。
- カード審査が通らなかった場合は、カード会社へ直接お問い合わせください。

■手数料について

検定料の他に事務手数料が別途かかります。

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 29,999 円	565 円
30,000 円 ～ 49,999 円	1,005 円
50,000 円 ～ 69,999 円	1,446 円
70,000 円 ～ 99,999 円	1,833 円
100,000 円 ～ 199,999 円	2,074 円
200,000 円 ～ 299,999 円	2,518 円
300,000 円 ～	4,400 円

事務手数料は変更になる場合があります。

クレジットカード・銀聯カードでの検定料納入についてのお問い合わせは、サイトのよくある質問をご確認ください。

早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

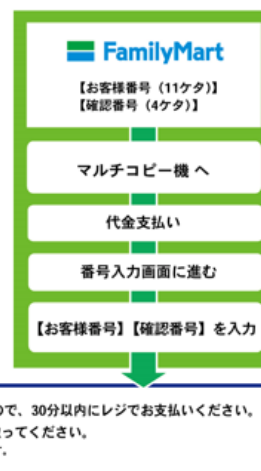
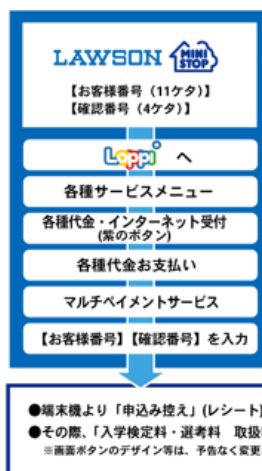
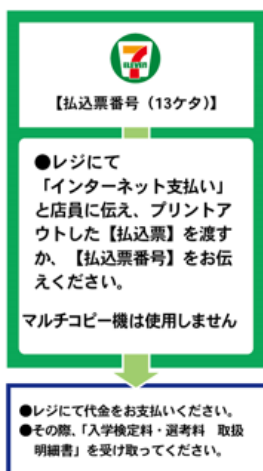
端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。



② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。（コンビニ払込時には収納印は不要です）



③ 出願

出願時には、「入学検定料・選考料 取扱明細書」PDFを
出願システム（TAO）にアップロードしてください。

■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。※事務手数料は変更になる場合があります。

事務
手数料

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 9,999 円	500 円
10,000 円 ～ 29,999 円	570 円
30,000 円 ～ 49,999 円	600 円
50,000 円 ～ 99,999 円	820 円
100,000 円 ～	890 円

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

(6) Web 出 願 シ ス テ ム (TAO) か ら の 出 願

Web出願システム「The Admissions Office」(以下、TAO)より出願申請および出願書類の提出を行ってください。
手順は当研究科Webページに掲載されている「Web出願システム(TAO)の操作方法について」を参照してください。

本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち、本研究科事務所までご連絡ください。性別情報が可否に影響を及ぼすことは一切ありません。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

(7) 出 願 書 類

※出願書類に不備や不足書類があった場合には、出願を受理しないことがあります。

※**[所定様式]**は、本研究科Webサイトよりダウンロードください。

提出書類		
志願票 [所定様式]	- 全ての項目において、漏れなく、誤りの無いよう記入してください。出願後に、志願票に書かれた住所・電話番号・Email アドレス等を利用して本研究科より連絡を取ることがありますので、間違いの無いように入力してください。 - 学歴については、予備校・語学学校などの記入は不要です。 - 志願票に記入した同じ内容を、Web 出願システム (TAO) にも入力いただきます。	
入学検定料 収納証明書	検定料をクレジットカード・中国オンライン決済、またはコンビニで支払った際の検定料支払い完了が分かる証明（明細書のPDF）を Web 出願システム (TAO) にアップロードしてください。	
顔写真 (縦4:横3)	- 出願時から 3 ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ 4：ヨコ 3 の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）をアップロードしてください。なお後述のとおり、入学手続時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、カラー写真データは大切に保管しておいてください。 - マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。 - 顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。 - 顔写真には加工・修正を施さないでください。 - スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。 - 入学手続時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際に出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続における本人確認および学内の各種 Web サービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。 - 提出書類の偽造・虚偽（顔写真の加工・修正等）が判明した場合、不正行為認定の対象となります。	
志望理由書 [所定様式]	本コースへの志望理由を現在または将来の業務に即して具体的に記載してください。分量 1,500 字。日本語で記述。	
推薦状2通 ※2名より各1通 [所定様式]	- 日本語で書かれた推薦状を2通（推薦者2名より各1通）提出してください。※原則日本語ですが、1通は英語でも構いません。 - 記入は出願者自身を本人の特性、業務の評価、将来性等において良く理解している方（志望者の能力の高さを評価できる者による作成のこと）に依頼してください。（例：所属している職場の上司等） - 出願者はWeb 出願システム (TAO) を通して推薦者に推薦状提出を依頼してください。（TAOの回答項目「推薦状」で、推薦者のメールアドレスを入力すると、推薦者へ依頼メールが届きます。）	
各種証明書 <要原本> <日本語または英語> ①在職証明書 ②卒業（修了）証明書 ③成績証明書 <中国の大学出身者のみ> ④学位取得（見込）証明書 <中国の大学出身者のみ> ⑤ Online Verification Report (CSSD)	証明書共通 注意事項	注 1. 証明書はすべて日本語または英語 で書かれたものを提出してください。他言語の場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書（原本）とあわせて提出してください。 注 2. 志願票の「学歴」欄に記載した学歴の証明書はすべて提出してください。（大学の科目等履修生を学歴に記載した場合は、必ずその在籍を証明する証明書も提出してください） 注 3. 大学卒業後、大学院に進学した場合は、大学と大学院の証明書の両方を提出してください。 注 4. 大学・大学院に在学中に留学をされた場合は、留学期間および留学中に取得した成績が明記された証明書を提出してください。 注 5. 証明書記載の氏名と出願氏名が異なる場合は、戸籍抄本等（同一人物であることを確認できる公的証明書）もご提出ください。 注 6. 休学・兵役等の期間があった場合は、その旨を証明する大学または公的機関発行の証明書を提出してください。 注 7. 中国の大学を卒業（修了）し、学位を取得した学生は 学位取得証明書と卒業（修了）証明書の両方を提出してください （中国の大学を卒業して学位が取得できなかった場合でも、通常の課程による16年の学校教育を修了している場合は出願資格があります）。
	①在職証明書 ※該当者のみ	在職証明書は、現在、官公庁・学校・会社等に在職している者のみ提出。
	②卒業（修了）証明書 ※見込みの場合は 卒業（修了）見込証明書	- 大学が発行した証明書を提出してください。（要大学印） - 入学・卒業（見込）年月も記載されているものを提出してください。 卒業（修了）見込の場合は、卒業（修了）見込証明書を提出し、合格後、入学手続を行う際に卒業（修了）証明書を必ず提出してください。 - 非正規課程に在学していた経験があり、卒業（修了）証明書が発行されない場合は在学期間を示す証明書（在学期間証明書）などをご提出ください。 - 飛び級または繰り上げ卒業により、飛び級した学年、理由等が証明書に記載されていない場合は、それを証明する大学作成の書類を提出してください。 - 卒業（修了）証明書と成績証明書が一体となっている証明書でも構いません。

		【中国の大学出身者のみ】 ※卒業証明書に卒業番号も記載されているものを提出してください。記載がない場合は卒業証書のコピーを提出してください。
	③成績証明書	1. 大学が公式に発行した証明書を提出してください。(要大学印) 2. 大学学部以上の全学期の成績が記載されたものを提出してください。大学卒業後、大学院も修了(見込含む)した場合は、大学・大学院両方の成績証明書を提出してください。 3. 編入している者は編入学前の学部の成績証明書も提出してください。 4. 卒業(修了)証明書と成績証明書が一体となっている証明書でも構いません。
	<中国の大学出身者のみ> ④学位取得証明書 ※見込みの場合は学位取得見込証明書	【中国の大学出身者のみ提出】 1. 中国の大学を卒業し学位を取得した方は提出してください。 2. 学籍に記載した全ての大学(学士課程、修士課程、ダブルディグリー、専科、編入学含む)の学位証明書を提出してください。 3. 学位を取得していない場合は、別紙にその旨を記入し提出してください。
	<中国の大学出身者のみ> ⑤ CSSD(CHSI) Online Verification Report	【中国の大学出身者のみ提出】 CSSD(CHESIOC)発行の以下3つの認証証明書をWeb出願システム(TAO)にアップロードしてください。また、CSSD(CHESIOC)から本研究科Emailアドレス宛(gradlaw@list.waseda.jp)への直送も手配ください。Emailへの直送は出願期間前に到着した場合にも受理いたします。 1. 成績の認証 英文の「Verification Report of Higher Education Students Academic Transcript」 2. 卒業(修了)の認証 卒業者: 英文の「Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」 卒業見込者: 英文の「Verification Report of Student Record」 3. 学位取得の認証 卒業者: 英文の「Verification Report of Higher Education Degree Certificate」 卒業見込者: 卒業確定後(法学研究科入学前まで)に上記認証を提出ください。 ※CSSD(CHESIOC)についてはこちら(www.chsi.com.cn)を確認してください。 ※ご自身でのTAOへのアップロードとCSSDからのEmail直送、両方が必要です。 ※学籍に記載した全ての中国の大学(学士課程、修士課程、ダブルディグリー、専科、編入学含む)のものを手配してください。 ※CSSD(CHESIOC)の認証書類が提出できない場合は、その理由を別紙に記載し提出してください。なお、理由によっては再度提出を求める、または出願を認めないことがあります。
語学能力証明書 ※該当者のみ	※外国において通常の課程による16年の学校教育すべてを修了した方のみ提出してください。 ①もしくは②のどちらかを提出してください。必ず点数の記載があるものを提出してください。 ①日本語能力試験(JLPT)1級もしくはN1合格の「認定結果及び成績に関する証明書」 ②日本留学試験(EJU)「日本語」の成績(記述を除く)260点以上の「成績通知書」もしくは「成績確認書」	
留学にかかる 経費負担計画書 ※該当者のみ [所定様式]	※外国籍(日本国永住者以外)の方のみ提出 ・所定の用紙に、本学に留学する間の総費用(修士課程1年分の学費及び生活費)をどのように負担するのかについて、日本語または英語で記入してください。 ・志願者本人の署名を忘れないようにしてください。 ・経費負担計画書の「政府またはその他財団(Government/sponsoring agency)」の欄に記入された方は、給付金額および給付期間を明示した奨学金の給付に関する証明書を提出してください。	
パスポートのコピー ※該当者のみ	※外国籍の方のみ提出 ・写真が掲載されたページのコピーを提出してください(有効期限に注意してください)。	
在留資格証明書 ※該当者のみ	※日本国内に居住している外国籍の出願者の方は居住する区・市役所等で発行される有効な在留カード/外国人登録証明書(表・裏両面)のコピーまたは住民票の写しを提出してください。	

出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない(入学資格を満たすことができない)場合は、入学を認められませんので注意してください。

(8) 受験番号 / 受験票

受験番号・受験票は、出願が受理された志願者に対し、第1次選考合格者発表の7日前までにTAO上にて公開いたします。期日になっても確認できない場合は、直ちに本研究科事務所(E-mail: gradlaw@list.waseda.jp)までお問い合わせください。なお、受験票は第2次選考(口述試験)の際に確認しますので、口述試験までに紙媒体へ出力し、カメラに映せるようご準備ください。

(9)合格者発表

	第1次選考	第2次選考
発表日時	2026年10月22日(木) 午前10時	2026年11月19日(木) 午前10時
発表方法	本研究科Webサイトにて合格者の受験番号を掲示 Webサイト: https://www.waseda.jp/foiaw/glaw/	

(10)口述試験(オンライン)の注意事項

1. 概要

- Web会議システム(以下、Zoom)を使用して実施します。試験当日に本学へ来校する必要はありません。
- Zoomの利用にあたっては志願者自身に利用設備環境の準備を行っていただきます。必ず以下「2. 注意事項」に掲げる環境が確保できることを確認してください。また、Zoomの利用にあたって生ずる必要経費は志願者の自己負担とします。
- 本学は試験中のデータを選考に活用するため、録音、録画、撮影のいずれかを行うことがあります。
- 本学以外の者による録音、録画、撮影は禁止します。

2. 注意事項(事前に志願者へ求める機器環境など)

①インターネット接続環境

安定したインターネット回線をご用意ください。回線の安定性の観点からケーブルを使用した有線LANシステムの利用をお勧めします。

②音声、映像機材

Webカメラ、マイク、イヤホン、スピーカー等を準備してください。パソコン等に内蔵されているものを利用いただいてもかまいません。事前にZoomのテストミーティング(<http://zoom.us/test>)に参加し、音声・映像の確認をしてください。

③利用場所・面接時間

上記の環境が整えられ、周りに第三者のいない静寂な環境を保つことのできる場所を確保してください。試験開始時間は本学にて指定いたします。個別のご要望には応じかねますので、予めご了承ください。指定時刻までにアクセスが確認できない場合には受験辞退とみなします。

④当日のトラブル対応、注意事項

接続が切れてしまう等の不測の事態により試験の実施が困難と判断される場合、入学志願票に記載の連絡先に本学から電話やメールにて連絡します。連絡内容を確認し、その指示に従ってください。連絡がつかない場合や指示に従わない場合は、当該志願者を試験放棄とみなすことがあります。その場合においても、入学検定料は返還いたしません。試験中に離席した場合、試験放棄とみなすことがあります。以下の注意事項を守らない場合は、不正行為とみなすことがあります。

- 手元に置けるものは受験票、筆記用具、メモ帳、無地のハンカチ、箱や袋から出したティッシュペーパーのみです。

⑤Zoomに関する注意事項

- Zoomの映像と音声は常に「オン」にし、常に画面に顔全体が映るようにしてください。
- 試験で使用している機器以外の通信機器は使用しないでください。また、試験で使用している機器で情報を検索したり、Zoom以外のアプリケーションやツールを使用したりしないでください。
- Zoomのバーチャル背景機能は使用しないでください。
- 周りに第三者がいないことの確認のために、試験の前後及び試験中、カメラを動かして部屋全体を映すことを求めることがあります。その場合は指示に従ってください。
- 試験中はマスクを外してください。
- Zoomの操作方法は以下のサイトをご確認ください。

Zoomサポート:

<https://support.zoom.us/hc/ja>

(11)「不正行為」に関する注意事項

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。本学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

- 本学に提出した書類・資料、提供した情報等(以下、「本提出書類等」といいます。)に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。
- 次のことをすると不正行為認定の対象となります。
 - カンニングをすること(試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見るなど)。
 - 試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
 - 試験時間中に電子機器等の音(着信・アラーム・振動音等)を鳴らすこと。
 - 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - 試験場において監督員等の指示に従わないこと。
 - 受験者以外の者が受験者本人になりすまして試験を受けること。
 - その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。
- 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

- ・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・別室または別席での受験を求めること。
 - ・本提出書類等につき、その真正性等を確認するために、本学が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとする。
- d. 不正行為と認められた場合、次の対応をとります。
- ・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと(入学検定料は返還しない)。
 - ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。
- なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消とします。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の出身大学・保護者等への報告を行う場合があります。

(12)不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

(13)出願書類および入学検定料の返還について

一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は2027年1月31日（日）までに本研究科事務所(E-mail: gradlaw@list.waseda.jp)にご連絡ください。

- 1) 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に書類を提出した。
- 3) 入学検定料を支払い、書類を提出したが、書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。
- 4) 入国制限・渡航制限により日本に入国できなかったことにより、本学での試験を受験できなかった。

なお、クレジットカードにより入学検定料を納入した場合や、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

2. 入 学 手 続

(1) 手 続 期 限

指定の期限内に、入学金・学費等の振込および入学手続書類の提出を行うことで入学手続が完了します。

入学手続期限	2026年12月中旬（予定）
--------	----------------

※合格者発表後、手続書類を『志願票』に記載された住所宛に2026年11月下旬に送付します。国外出願者に対しては手続書類の一部を早期に送付し、入学手続を行っていただきます。住所を変更する場合には、必ず連絡をしてください。

※入学手続についての詳細は、最終合格者に送付する「入学手続の手引き」をご参照ください。

※期限内に入学手続が完了した場合、入学日は2027年4月1日となります。

※「登録料」は、入学者に限り「入学金」に振り替えます。

(2) 入 学 金 ・ 学 費 ・ 諸 会 費

2027年度入学者 入学金・学費・諸会費

(単位:円)

納入期	入学金	学 費		諸会費					合 計
		授業料	演習料	学生健康増進互助会費	学会入会金	学会会費	学友会会費	校友会会費	
入学時 (春学期)	300,000	465,000	1,500	1,500	5,000	1,000	1,250	—	775,250
秋学期	—	465,000	1,500	1,500	—	1,000	1,250	40,000	510,250
計	300,000	930,000	3,000	3,000	5,000	2,000	2,500	40,000	1,285,500

- (注意) 1. 本学、本大学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、登録料が返還されます。
 2. 早稲田大学法学部等に在籍したことがある場合は、学会入会金は免除となります。ご自身が該当するかどうか不明な場合は、本研究科事務所までお問い合わせください。
 3. 本学学部出身者、編入学者は、校友会会費が免除されます。
 4. 学費・演習料・諸会費等は改定されることがあります。

一度提出した書類および納入した登録料、学費・諸会費(春学期分)は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費(春学期分)のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

※本研究科と、本学及び本学以外の他の研究科や学部にて、正規学生の身分で重複して在籍することはできません。

※「登録料」は、入学者に限り「入学金」に振り替えます。

外国学生（外国籍）の方へ

在留資格についてのWeb サイト：<http://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/index.html>

在留資格「留学」の取得について

早稲田大学への入学を許可された外国学生は、在留資格「留学」を申請することができます。「留学」の在留資格を有する学生は、外国人留学生授業料減免や留学生対象奨学金を申請することができます。**「留学」以外の在留資格の場合は、上記のような留学生対象の各種補助制度は利用できませんのでご了承ください。**

「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできませんので注意してください。以下の（１）～（６）をよく読んで、いずれかに該当する方は在留期間更新や在留資格変更、在留資格認定証明書交付申請など必要な在留手続を行ってください。**在留手続を行うには第２次振込を完了していることが必要です。**手続きに「入学許可書」が必要な場合は、第２次振込を完了した後、希望者に対し入学予定学部／研究科事務所で発行します。

（１） 「留学」の在留資格を有している場合

現時点ですでに「留学」の在留資格を有している場合は、必要に応じて「在留期間更新許可申請」を行ってください。手続に関する詳細は、早稲田大学留学センターの在留資格のWebサイト内、「入学前の方へ」の[「留学」の在留資格を持っている方](#)を参照してください。

（２） 「短期滞在」の在留資格を有している場合

現時点で「短期滞在」の在留資格を有している場合は、原則として一度国外へ出て「留学」の在留資格を申請する必要があります。「留学」の在留資格の申請方法については、「（４）在留資格を有していない場合」を参照してください。

（３） 上記以外の在留資格を有している場合

現在の在留資格に該当する活動が終わる場合は、「留学」の在留資格に変更が必要です。「家族滞在」など、状態が変わらない場合は必要に応じて在留資格を変更してください。手続に関する詳細は、早稲田大学留学センターの在留資格のWebサイト内、「入学前の方へ」の[「「留学」以外の在留資格を持っている方](#)」を参照してください。

【注】在留期間更新許可申請および在留資格変更許可申請には、早稲田大学の押印のある書類が必要です。出入国在留管理局に申請する前に、申請書、入学許可書およびその他申請に必要な書類を大学に提出する必要がありますので注意してください。

（４） 在留資格を有していない場合

在留資格を申請するには、まず日本国内の出入国在留管理局に「在留資格認定証明書」（Certificate of Eligibility＝COE）を申請する必要があります。早稲田大学では**入学手続を完了した国外居住の外国籍学生に限り**、本人に代わって出入国在留管理局にCOEの代理申請を行います。代理申請後、COEが出入国在留管理局より交付され早稲田大学に送付されましたら、早稲田大学留学センターから申請者に送ります。COEを受け取った後は、国籍を有する国または居住国の日本大使館もしくは領事館にパスポートとともに持参し、「留学」ビザ（査証）を申請してください。COEの有効期間は3か月です。ビザを取得した後、COEの有効期間内に渡日する必要があります。出入国在留管理局での審査には2か月程度を要しますので、申請が入学直前にならないよう注意してください。

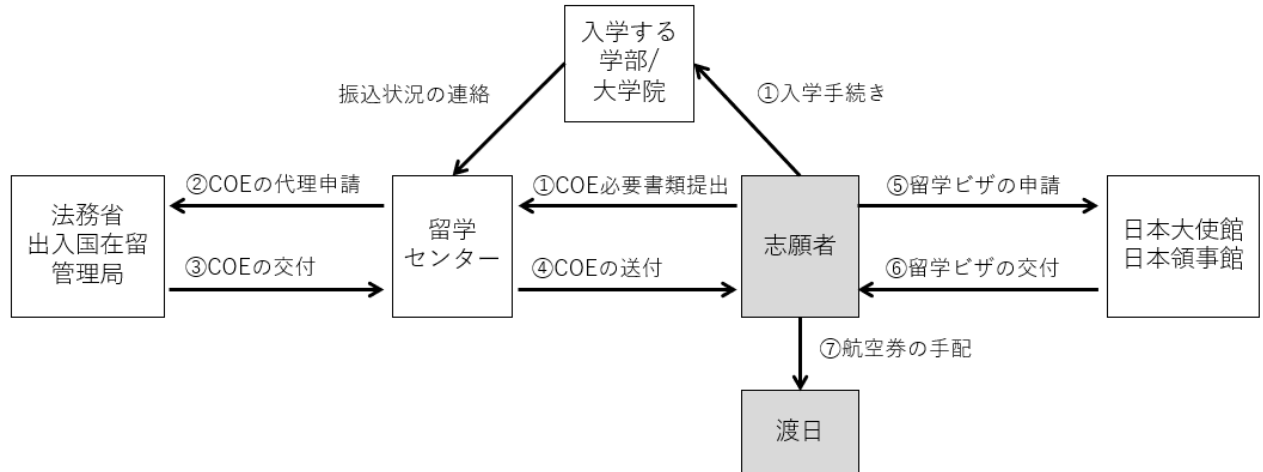
【注】代理申請は、**第２次振込を完了しないと行いません**。希望者は、すみやかに第２次振込を済ませ、早急に手続を行ってください。

【注】代理申請に必要な書類と送付先については合格者に対し、入学手続き時にご案内いたします。

【留学ビザ取得までの流れ(①→⑦)】

※ 留学ビザ交付にかかる日数は大使館、領事館によって異なり、場合によっては3週間ほど要します。

※ 留学センターにCOE申請書類を提出後、申請予定の日本大使館・領事館へ連絡して、おおよその所要日数を把握しておいてください。



(5) 在留資格の取得、変更(自己申請)

〈査証免除/短期滞在の資格で入国している場合〉

査証免除/短期滞在(観光、商用、知人・親族訪問等90日以内の滞在で報酬を得る活動をしないう場合)で入国した場合、原則として一度出国し、国籍を有する国または居住国の日本大使館・領事館でCOEを提出し、留学ビザを取得してから再入国してください。しかしながら、入学試験日が年度末(2月末、3月)でCOEの交付が遅く、新学期前に帰国が難しい場合は、COEが発行されたら、出入国在留管理局で資格変更許可申請を行うことは可能です。ただし、例外的な申請となりますので、在留資格の変更が許可されない場合もあります。在留資格審査は出入国在留管理局が行うため、審査の期間や結果について、本学は一切責任を負いません。

【注】30日以内の短期滞在の資格の場合、日本での資格変更はできませんので、一度出国し、国籍を有する国または居住国の日本大使館・領事館でCOEを提出し、留学ビザを取得してから再入国してください。

(6) その他注意事項

- ・早稲田大学留学センターが代理申請を行う在留資格は「留学」のみです。その他の在留資格を申請する場合は、自身で出入国在留管理局に申請してください。
- ・必要に応じて、出入国在留管理局から追加書類を要求されることがあります。
- ・事情により早稲田大学への入学を辞退する場合は、至急留学センターにお知らせください。また、他大学にも合格した場合、COEの交付申請が重複しないように注意してください。重複している場合、COEは交付されません。
- ・日本国籍を有する場合は、COEを申請できません。
- ・フィリピン/ベトナム/インドネシア/ネパール/ミャンマー/中国の国籍を有する志願者は、在留資格認定証明書(COE)の申請時に、通常の申請書類に加えて、結核を発病していないことを証明する「結核非発病証明書」の提出を求められます。国によって適用開始時期が異なりますので、対象国の国籍を有する方は、以下の資料で詳細を必ずご確認ください。<https://www.waseda.jp/inst/cie/news/40765>
- ・在留資格審査は出入国在留管理局が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、航空券の違約金等、本学は一切の責任を負いません。渡航手配は慎重に行ってください。
- ・在留資格「留学」の手続きに関しては早稲田大学留学センター(E-mail:cie-zairyu@list.waseda.jp)へ問い合わせてください。

2026年7月公開

早稲田大学大学院法学研究科

事務所開室時間：平日 10 時～16 時(土日祝日は閉室)

※8 月 6 日（木）～16 日（日）までは夏季一斉休業期間のため事務所は閉室しています。
この期間にお問い合わせいただいても回答できませんので、ご注意ください。

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

<https://www.waseda.jp/folaw/glaw/>
gradlaw@list.waseda.jp